

# 業務部速報

発信者》JREU  
仙台地本業務部 / 湯ノ目  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡1-4-3  
TEL 022-297-0155  
FAX 022-291-3070  
JR 031-3981~3  
FAX 031-3980  
2022年 3月 27日

## 「2022年度郡山総合車両センター業務について」 に関する申し入れ

### 団体交渉③

(7項)車両の空気漏洩・ブレーキ試験業務等の受託については、作業量・業務内容の把握に不明確な点と関連して契約内容・方法に疑問点があり、また、当該作業は車両メンテナンスの人材育成に有効なことから再検討すること。

(回答)引き続き、グループ会社と一体となった効率的な業務執行体制を構築していく考えである。

- ・説明については、4月年度初の説明を行い、随時、フォローマニュアルを作成する。(12月1日から実施)
- ・委託する目的としては、グループ会社と一体となった水平分業の深度化とエルダー雇用の場の確保がある。
- ・委託された業務の確認を委託できるのかという事については、問題ない。
- ・例として、現行、空気コックの作業を受託会社で行い本体確認しているが、手直しの場合は、責任施行として受託会社で再度行っている。委託後、誰が行うのかは、受託会社の判断となるなり、その仕切りはある。空気コックをなおす作業は発注の範疇となる。責任施行であり、二重払いもしないようにすることは確認する。
- ・関係する保全科に対して必要に応じて個別で説明する。この間も行っていたので、極端に教育は必要ない認識だが、必要があれば教育を行う。・トライアルの情報共有は行う。・保全科での手直しが多ければ、歯止めは必要になる。
- ・保全科の体制増については、トライアルの状況次第であり、支社としても確認する。
- ・委託する作業とその内容
  - ①空気漏洩試験、5人…70分 ②ブレーキ試験、2人…40分 ③棒連つなぎ、4人…30分
  - ④永久連結器のつなぎ、4人…60分 ⑤ワイパー調整作業、4人…60分
  - ⑥プラグドアの調整、編成によるが2両側戸4人…40分程度…電車のドアと気動車の引き戸は保全科で担当する。
- ・仕様書の作成は、副長のみではなく、現場の采配次第であり、技官や組持が作成してきた経緯もある。単車については、現場となる。
- ・仕様書確認のタイミングについて、すり合わせは改めて話する。

(8項)「変革2027」の実現に向けた組織の再編について」等に関連した将来展望等について明らかにすること。また、当直機能移管に伴う呼び出し体制等について明らかにすること。

(回答)時代の変化に柔軟に対応するとともに、「社員一人ひとりの働きがいの向上」「生産性向上による経営体質の強化」を実現するために、お客さまに近い場所で系統や企画部門との垣根を越え、権限移譲によりスピーディな事業運営を行っていく考えである。

- ・「変革2027の実現に向けた組織の再編について」は12月中旬にリーフと動画を作成し、周知している。車両関係については、車両センターと総合車両センターについては、東北本部所属となり、盛岡、秋田関係も東北本部となる。地方提案については整理をする。当社の組織再編であり、場内のJR貨物にはかかわらない。
- ・お客さまの近い場所で支社業務の一部を現業で行うこととなるが、価値創造の為、現業に移管することとなる。提案のタイミングはその時々となる。支社業務が現業に行くことによって現業の労働時間に変更はない。
- ・当直機能移管について、現体制のまま移管となる。行う業務の基本は変わらない。日中業務では業務用自動車郡山総合車両センターへ移動となる。